

令和 6 年度
新潟県人工腎臓透析
実施状況調査結果



表1: 昼夜男女年齢別実施者数

年齢	男性(昼)	男性(夜)	女性(昼)	女性(夜)	合計
0~19	0	0	0	0	0
20~29	7	1	1	1	10
30~39	13	18	16	6	53
40~49	87	100	46	21	254
50~59	282	214	150	44	690
60~69	537	219	271	33	1,060
70歳以上	1,721	128	980	20	2,849
合計	2,647	680	1,464	125	4,916

年齢別に見ると、50歳以上の患者が全体の約98%を占めている。

夜間透析を受けている患者の割合は、男性では約20%であるのに対し、女性では約8%と少ない。

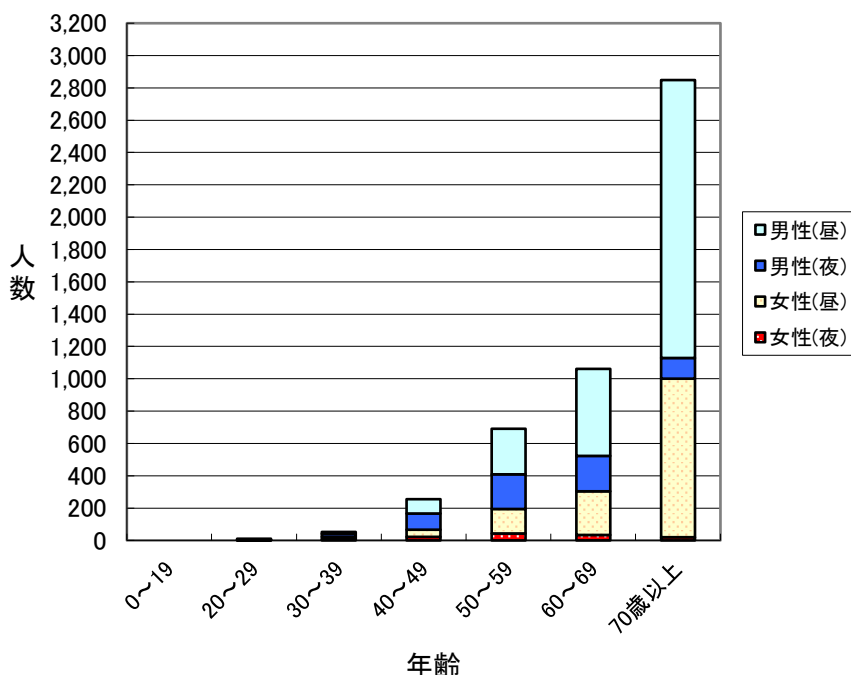


表2: 介助を要する人数

年齢	注1	注2	合計	年齢別割合
0~19	0	0	0	0.0%
20~29	1	0	1	10.0%
30~39	5	1	6	11.3%
40~49	10	7	17	6.7%
50~59	40	33	73	10.6%
60~69	63	89	152	14.3%
70歳以上	172	699	871	30.6%
合計	291	829	1,120	22.8%

※注1: 下肢不自由者及び視覚障害者で、身体障害者手帳を有し、障害のために通院に介助が必要な人。

※注2: 上記注1には該当しないが、高齢その他の事情により通院に介助が必要な人。

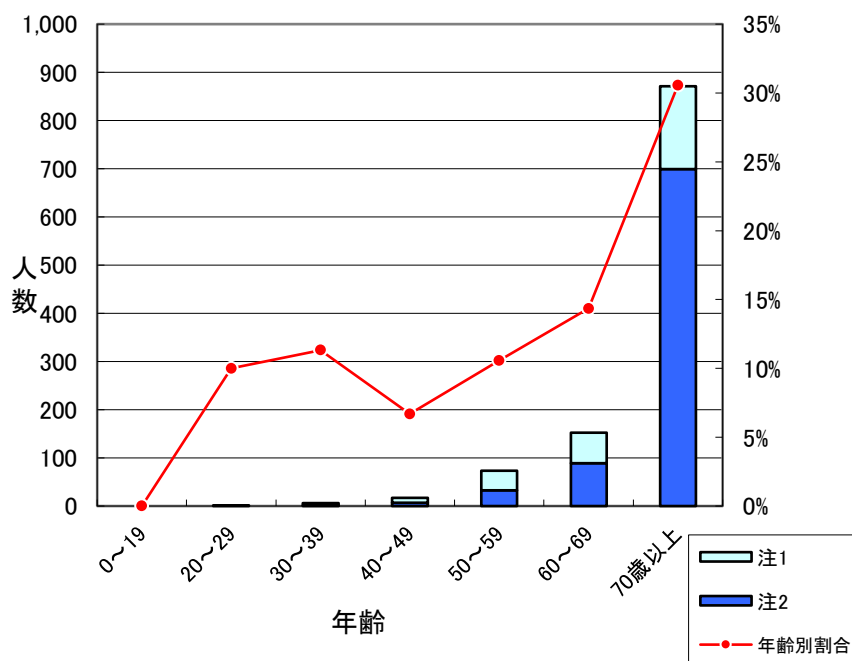


表3: CAPD男女年齢別受療者数
(血液透析併用者除く)

年齢	男性	女性	合計	利用率
0~19	0	0	0	0.0%
20~29	2	2	4	40.0%
30~39	2	1	3	5.7%
40~49	4	1	5	2.0%
50~59	19	8	27	3.9%
60~69	19	6	25	2.4%
70歳以上	27	16	43	1.5%
合計	73	34	107	2.2%

※CAPD: 持続的外来(携帯型)腹膜透析。患者が自宅で透析液バッグを1日何回か交換することで、日常生活下に持続的腹膜透析が行なえる方法。

CAPD利用率は低く、全体での利用率は2.2%である。

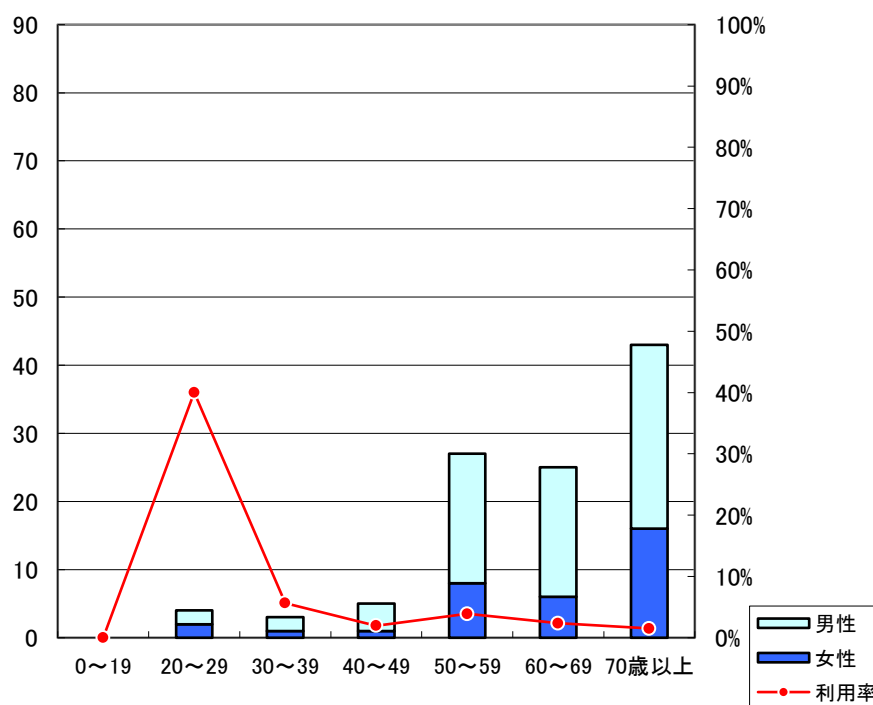
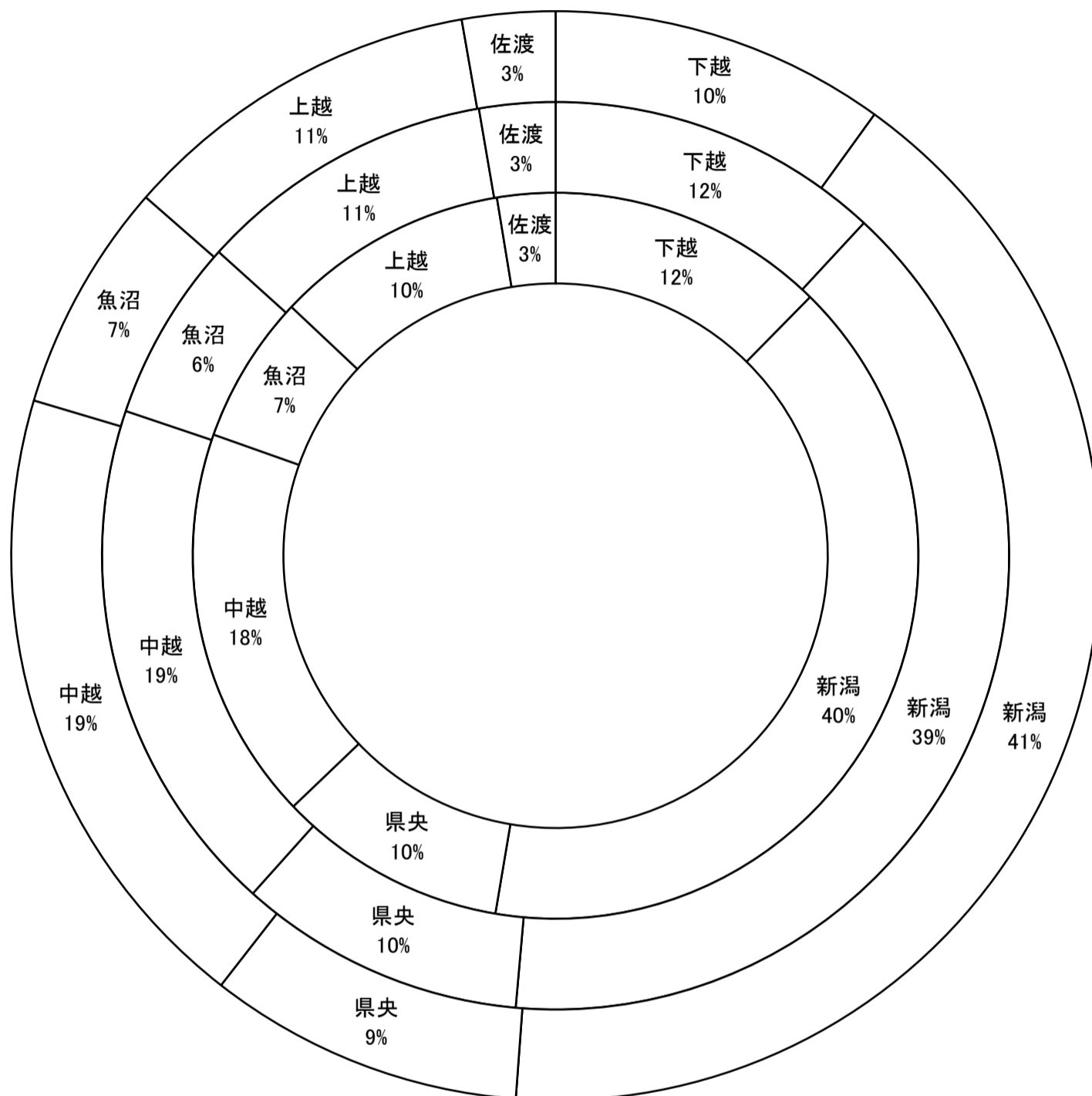


表4: 圏域別受療患者数とその割合

圏域内居住患者割合(外円)・圏域内医療機関受入患者割合(中円)と
コンソール保有台数割合(内円)



	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡	県全体
圏域内居住患者数	487	2,014	458	932	334	528	135	4,888
圏域内医療機関 受入患者数	585	1,942	503	911	320	522	133	4,916
圏域内医療機関 コンソール保有台数	268	872	221	380	143	225	56	2,165
1台当たりの 患者数	2.2	2.4	2.3	2.5	2.3	2.6	2.6	2.4

※圏域内居住者数については、全体での受療者が4,916名であるが、県外居住者が28名いるため、4,888名となる。

表5-2: 医療圏別受療者数(患者居住地受療者数割合)

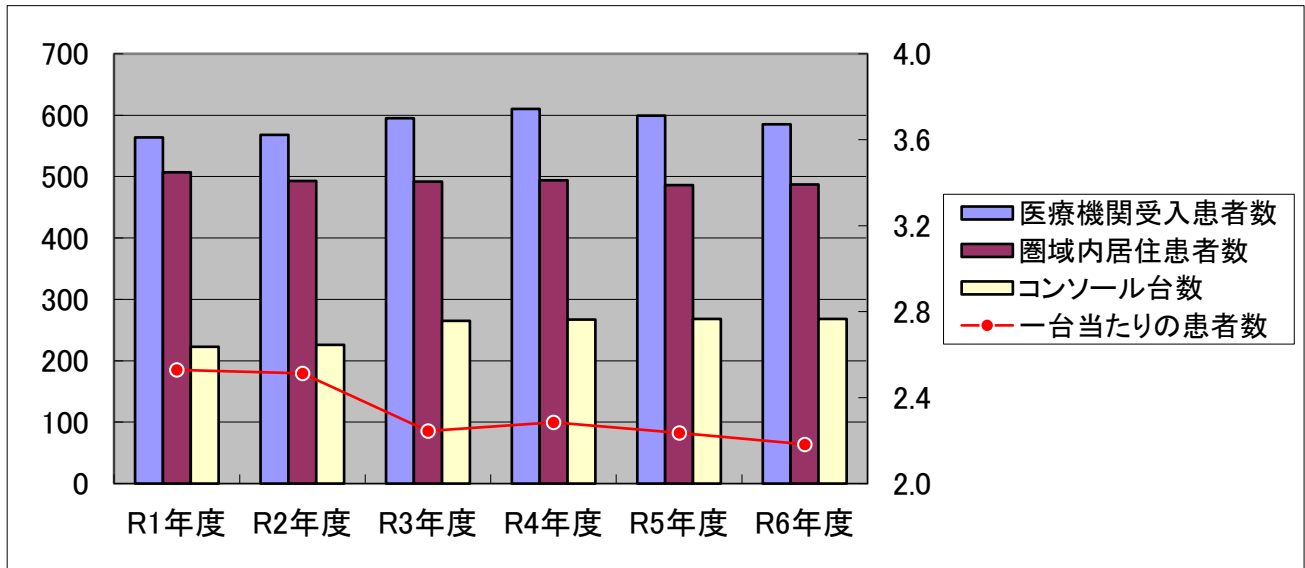
患者居住地 \ 受療先医療機関	下越計	新潟計	県央計	中越計	魚沼計	上越計	佐渡計	総計
下越計	477	10						487
(割合)	97.9%	2.1%						100.0%
新潟計	62	1,897	54	1				2,014
(割合)	3.1%	94.2%	2.7%	0.0%				100.0%
県央計	11	19	424	4				458
(割合)	2.4%	4.1%	92.6%	0.9%				100.0%
中越計	11	7	25	887	2			932
(割合)	1.2%	0.8%	2.7%	95.2%	0.2%			100.0%
魚沼計	3	1		12	318			334
(割合)	0.9%	0.3%		3.6%	95.2%			100.0%
上越計	1	3		3		521		528
(割合)	0.2%	0.6%		0.6%		98.7%		100.0%
佐渡計		1		1			133	135
(割合)		0.7%		0.7%			98.5%	100.0%
県外計	20	4		3		1		28
(割合)	71.4%	14.3%		10.7%		3.6%		100.0%
総計	585	1,942	503	911	320	522	133	4,916
(割合)	11.9%	39.5%	10.2%	18.5%	6.5%	10.6%	2.7%	100.0%

表6: 医療圏別の透析患者数及び透析装置数の推移

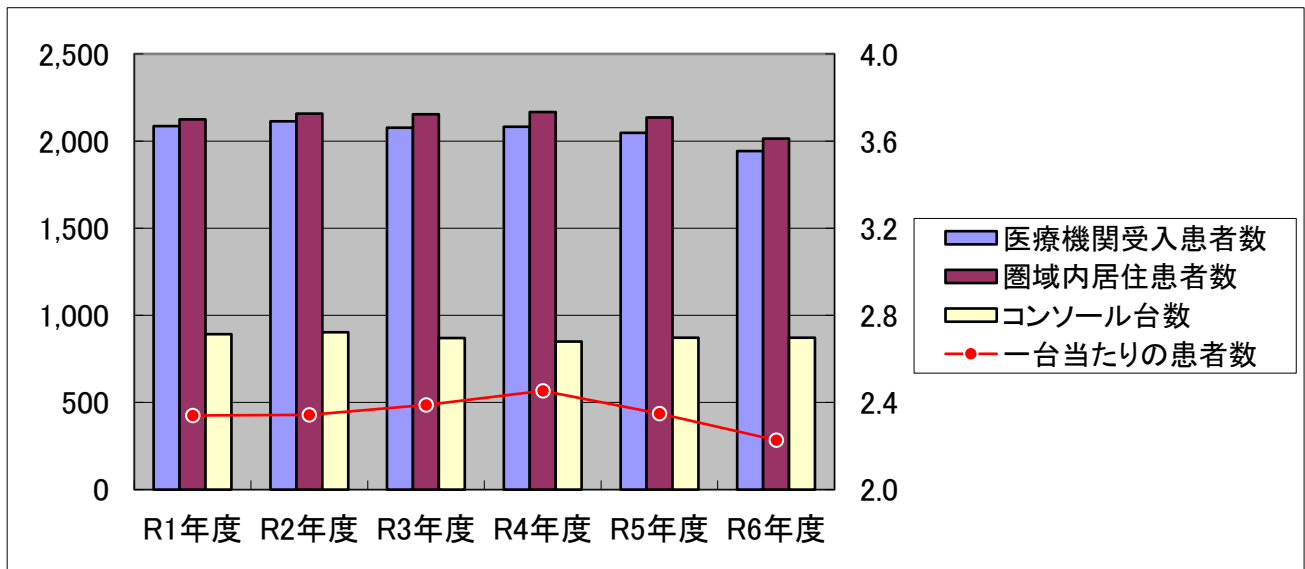
区分	医療圏	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
圏域内医療機関受入患者数 ^A	下越	568	595	610	599	585
	新潟	2,113	2,076	2,083	2,048	1,942
	県央	513	512	506	517	503
	中越	922	950	943	948	911
	魚沼	306	320	315	331	320
	上越	558	564	562	548	522
	佐渡	152	152	153	147	133
	県全体	5,132	5,169	5,172	5,138	4,916
圏域居住患者数 ^B	下越	493	492	494	486	487
	新潟	2,158	2,154	2,167	2,135	2,014
	県央	455	455	458	459	458
	中越	964	989	975	986	932
	魚沼	320	333	328	341	334
	上越	565	570	571	556	528
	佐渡	157	156	158	151	135
	県全体	5,112	5,149	5,151	5,114	4,888
人工透析装置数 ^C	下越	226	265	267	268	268
	新潟	902	869	849	872	872
	県央	225	229	230	228	221
	中越	346	348	366	373	380
	魚沼	140	143	143	143	143
	上越	209	212	213	213	225
	佐渡	57	56	56	56	56
	県全体	2,105	2,122	2,124	2,153	2,165
一台当たりの患者数 ^{A/C}	下越	2.5	2.2	2.3	2.2	2.2
	新潟	2.3	2.4	2.5	2.3	2.2
	県央	2.3	2.2	2.2	2.3	2.3
	中越	2.7	2.7	2.6	2.5	2.4
	魚沼	2.2	2.2	2.2	2.3	2.2
	上越	2.7	2.7	2.6	2.6	2.3
	佐渡	2.7	2.7	2.7	2.6	2.4
	県全体	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3

医療圏別の透析患者数及びコンソール台数の推移(表6より作成)

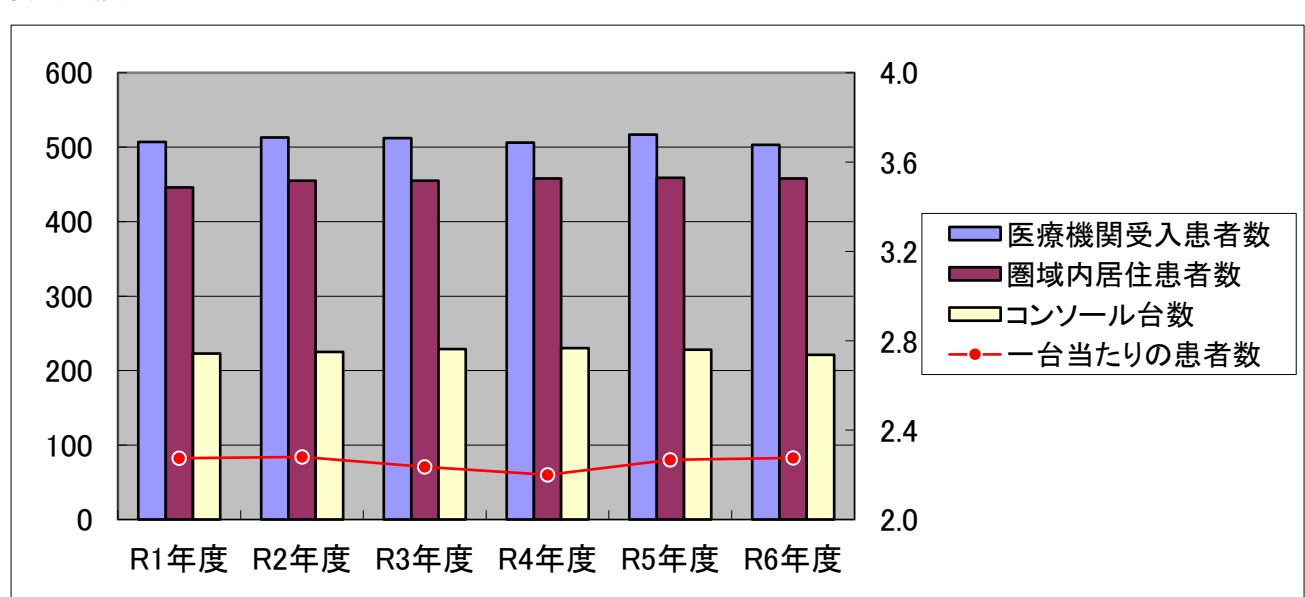
下越医療圏



新潟医療圏

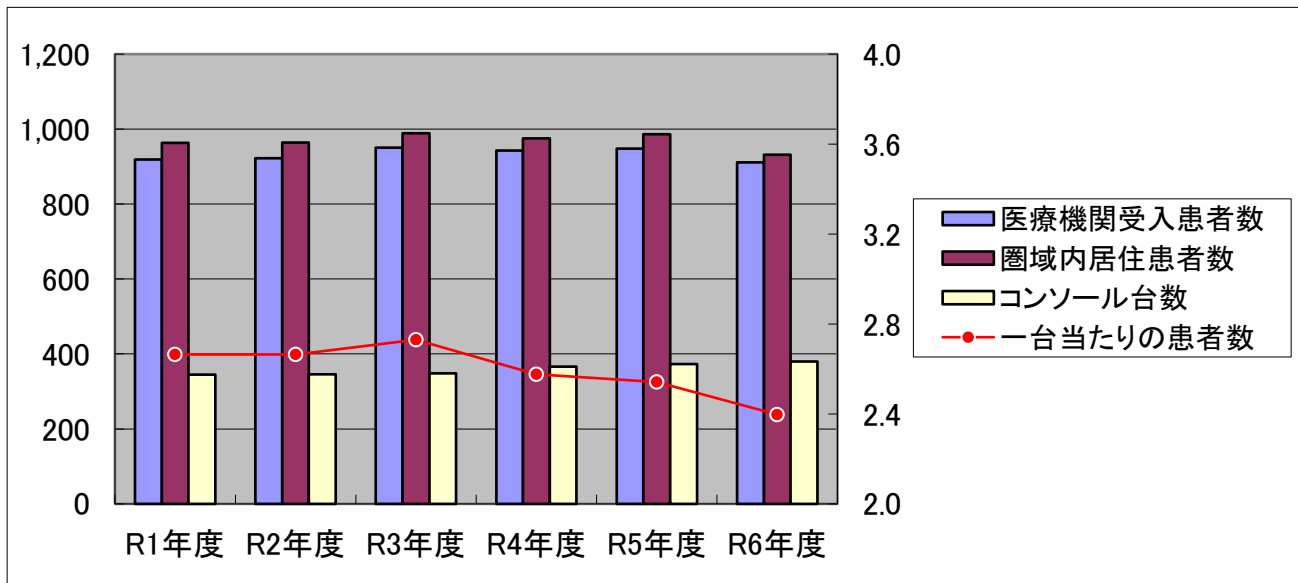


県央医療圏

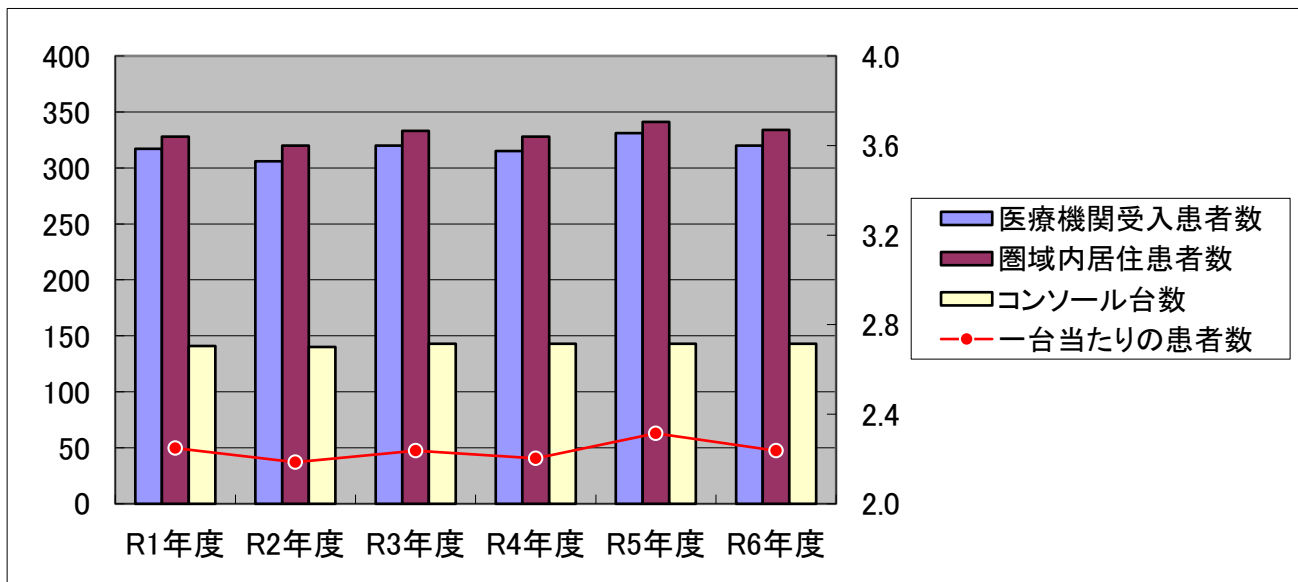


医療圏別の透析患者数及びコンソール台数の推移(表6より作成)

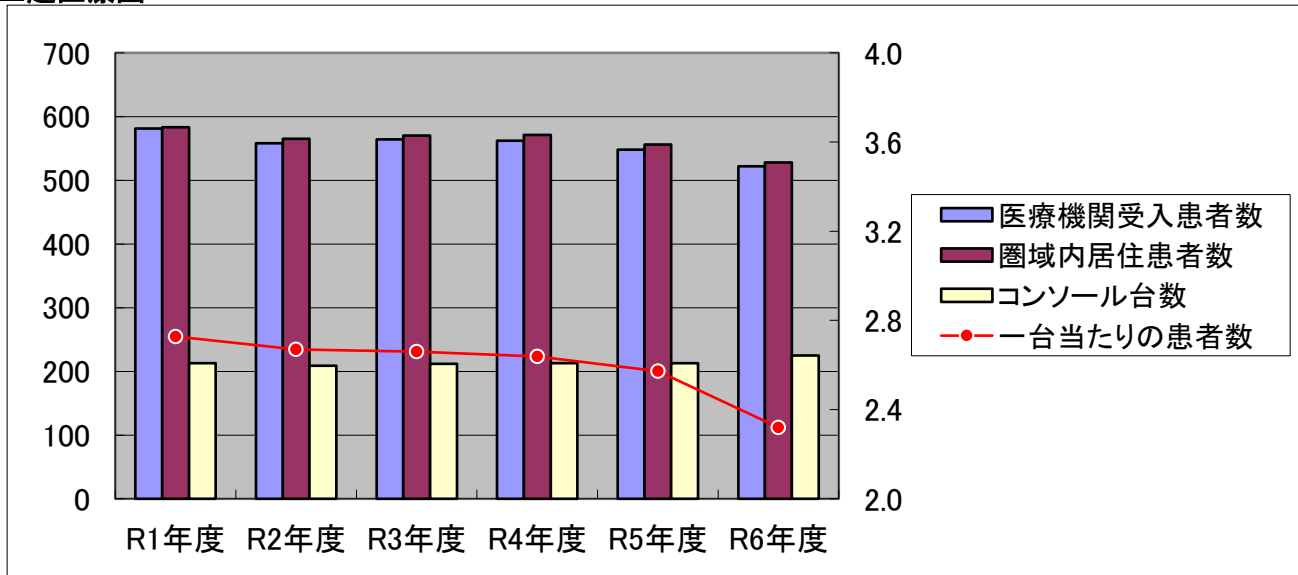
中越医療圏



魚沼医療圏

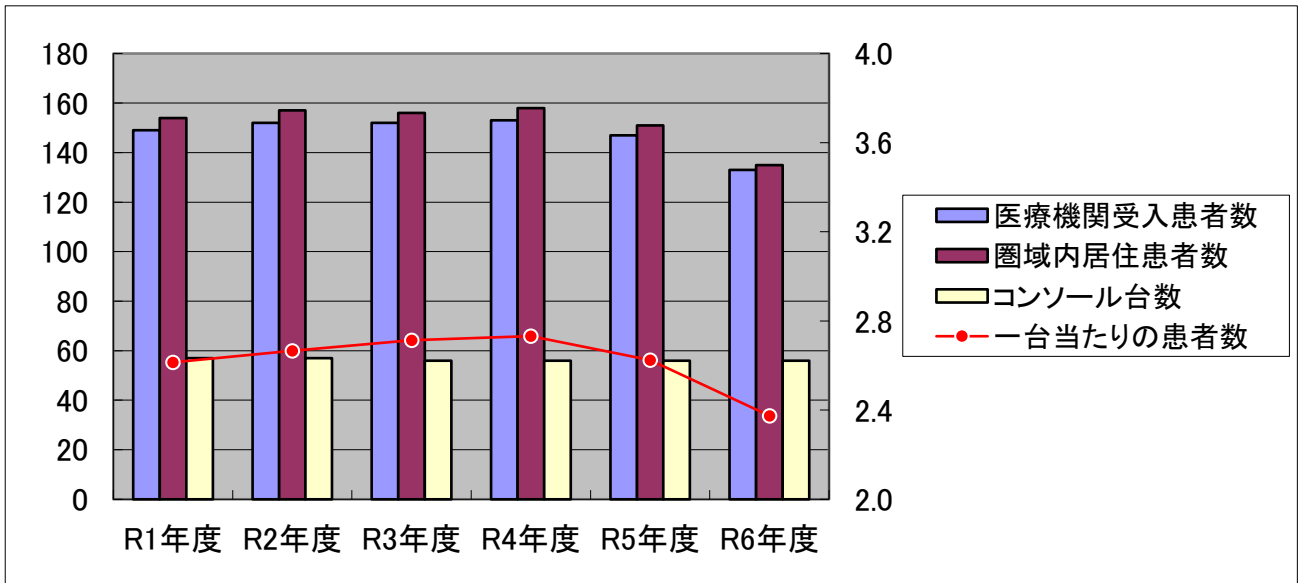


上越医療圏



医療圏別の透析患者数及びコンソール台数の推移(表6より作成)

佐渡医療圏



県全体

